



「ストップ・ザ・無縁社会」  
 広がれ! 全県キャンペーン  
<http://stop-muen.jp>



「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンの最新情報や、支え合いのメッセージをお伝えします。

## TOPICS

### 地域と専門職で広げる支え合い

芦屋市では、3月3日に地域フォーラムを開催し、約180人の参加がありました。

県社協による「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンの趣旨説明の後、芦屋市内で地域医療に取り組まれている宮崎睦雄医師による講演「地域でその人らしく生きるをささえるために」を行いました。

講演では、往診等地域医療における事例を交え、孤立しがちな方の特徴と、孤立している方を一人でも少なくするために医師をはじめ専門職や地域で出来ること、期待することについて話されました。

参加者からも「孤立している方を無くすには地域住民と専門職による支え合いの地域づくりが大切」などの感想をいただきました。



### 共生のまちづくりに向けて

西宮市では、3月17日にノーマライゼーションフォーラムを開催し、120人が参加しました。

今回のフォーラムでは、西宮市社協第8次地域福祉推進計画の目標である「共生のまちづくり」の実現に向けて、第1部では、新しく立ち上げる「地域共生館ふれぼの」(写真左下)で、何を始めるのか、どんな場所に育てていくのか、住民の方と共に夢を語り合いました。

第2部では、西宮市全体での活動展開に向け、地域活動実践者と、行政、社協、生活支援コーディネーターが、まちづくりへの思いと実践活動についてディスカッションを行い、住民とさまざまな主体、社協、行政が連携・協働するまちづくりへと進む第一歩となる機会となりました。



### 推進団体の参画

このたび、新たに下記の団体より全県キャンペーン推進協議会への参画の申し出をいただき、推進団体は280団体となりました(4月21日現在)。

#### 新たに参画した団体(順不同)

社会福祉法人洲本たちばな福祉会、  
 社会福祉法人ほっとスマイル、特別養護老人ホーム白鳥園、  
 デイサービスセンターはくちょう、  
 小規模多機能ホーム燦燦、救護施設南光園、  
 障害者支援施設愛光園、  
 障害福祉サービス事業所三光園、  
 障害福祉サービス事業所陽光園、障害者支援施設三恵園、  
 障害者支援施設三愛園、ひかり館、  
 救護施設ジョイガーデン、サンシャイン、アスール、  
 老人健康管理センターひめじ保養所太陽、  
 太陽公園、播磨同仁学院

### 今年度もキャンペーンを推進します

少子高齢化やライフスタイル・意識の変化、長引く不況などから、家族や地域、職場のつながりや支え合いが薄れているといわれています。このような社会状況は、「無縁社会」と呼ばれています。

「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンは、県内の福祉・経済・労働など分野の異なる18団体を幹事団体として、「無縁社会」への警鐘を鳴らし、県民の皆さんと共に課題を共有して一歩を踏み出すための取り組みです。推進協議会が中心となり、平成28年度も推進団体と共に、情報発信や啓発活動、地域フォーラムなどの事業を展開していきます。ご支援とご協力をお願いいたします。

全県キャンペーンホームページ

<http://stop-muen.jp/>

ストップザ無縁社会

検索